

会 議 等 結 果 報 告 書

会 議 区 分	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">会 議</div> ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成19年12月10日
名 称	平成19年度第1回都市計画審議会		
日 時	平成19年12月 7日(金) 15時00分 ~ 16時30分		
場 所	2階審議室		
出 席 者	尾岸町長 審議委員 奥田会長、仙波委員、温泉委員、村上委員、今村委員 事務局 建設水道課 早川課長、松本主幹、佐藤主査、狩野主査 上下水道班 水島主幹、安川主査、総務課 辻主幹		
内 容	冒頭、今任期初の審議会のため、町長より各委員に辞令書を交付。引き続き町長より、各委員に対して、これからの任務についてあいさつが行われた。		
	その後、役員を選出があり、会長に奥田委員、副会長に松藤委員が選出され、奥田会長を議長として協議及び報告に入った。		
	報告事項 2・2・8号 見晴台公園の状況について		
	《事務局》管理運営については指定管理者 (社)かみふらの十勝岳観光協会が行っており開設期間、管理費用、目的等を説明した。また、入り込み状況を公表した。		
	(国道駐車場トイレ利用者数、情報案内所(情報ステーション)利用者数、イベント等事業回数及び参加人数)		
	《村上委員》昨年のウィンターサーカスの際、芝生を相当痛めたと思うが今年も同じように実施するのか。またPR不足であまり参加する人がいなかったのではないか。		
	《事務局》今年も同じように実施するようであり芝生を痛めないよう考えまたPRを行いたい。		
	《今村委員》国道駐車場トイレは公園には含まれているのか質問があった。		
	《事務局》公園敷地には入っていないことを説明した。		
	報告事項 都市計画の現状について		
	《事務局》南町の齋藤光久氏が開発行為を行っていることを説明した。		
	公共下水道事業評価について(協議)		
	《水島主幹》都市施設である下水道の事業について、昭和57年度に基本計画を策定し平成3年に浄化センター完成及び共用開始し、現在までの整備状況及び普		

内 容	<p>及率について説明した。平成20年度以降の整備計画については、「行政機関が行う政策に関する法律(平成13年法律第86号)」(以下法)による事業の必要生、効率性、又は有効性などが求められている。本下水道事業においては、平成10年に再評価制度を実施しており、10年経過した時点で継続中の事業については再度、再評価が必要になり平成20年度に評価結果を国土交通省に提出しなければならない。また再評価の実施のあり方として、法第3条第2項による学識経験者を有する者の知見の活用を図ることとなっているため、今後のスケジュールについては、来年度の4月以降に審議会を開催して監視委員会を審議会の中に設置し8月から9月末に監視委員会においてその再評価の結果内容の審議を行い、意見を頂くことになる。今後は、再評価制度について北海道と打合せを行っていき、他市町村の動向などを調査して、来年度早々に都市計画審議会を開催することにした。</p>
	<p>第5次総合計画アンケートについて(報告) 《辻主幹》第5次総合計画アンケートについて報告を行った。</p>
	<p>終 了</p>